



2019年5月7日

各 位

会 社 名 日本ユピカ株式会社
 (J A S D A Q ・ コード 7 8 9 1)
 代表者名 代表取締役社長 山根 祥弘
 問合せ先 役職 取締役管理部長
 氏名 三浦 弘之
 電話 03-6850-0261

2019年3月期 業績予想と実績の差異について、
 及び、特別損失（減損損失）の計上に関するお知らせ

2019年1月30日に公表いたしました2019年3月期(2018年4月1日～2019年3月31日)の業績予想と、本日公表の実績における差異、及び、特別損失（減損損失）の計上につきましてお知らせいたします。

記

1. 2019年3月期 連結業績予想（2018年4月1日～2019年3月31日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	11,950	255	220	685	249.33
実 績 値 (B)	11,788	273	240	412	150.26
増減額 (B-A)	△162	18	20	△273	
増減率	△1.4%	7.1%	9.1%	△39.9%	
(ご参考)前期実績 (2018年3月期)	11,602	591	589	425	155.02

2. 2019年3月期 個別業績予想（2018年4月1日～2019年3月31日）

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	9,800	250	695	252.97
実 績 値 (B)	9,655	257	421	153.49
増減額 (B-A)	△145	7	△274	
増減率	△1.5%	2.8%	△39.4%	
(ご参考)前期実績 (2018年3月期)	9,927	630	443	161.60

3. 差異の理由

当期の業績につきまして、2019年1月30日に公表した予想時点以降には、売上高は若干の減少、営業利益・経常利益は若干の増加を致しましたが、ほぼ予想並みに推移致しました。また、前回お知らせいたしました特別利益の計上に加え、特別損失（減損損失）の計上があり、当期純利益は前回予想を下回る結果となりました。

4. 特別損失（減損損失）の計上

当社グループは、原則として、事業用資産については管理会計上の区分を基準として（主に工場ごとに）グルーピングを行っております。当社の美祢工場につきましては、原油価格の高騰等による経営環境悪化及び土地の時価下落により収益性が低下したため、資産グループの帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額（334百万円）を減損損失として特別損失に計上しました。

(注)上記の予想数値は、本資料の発表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成しております。実際の業績は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上